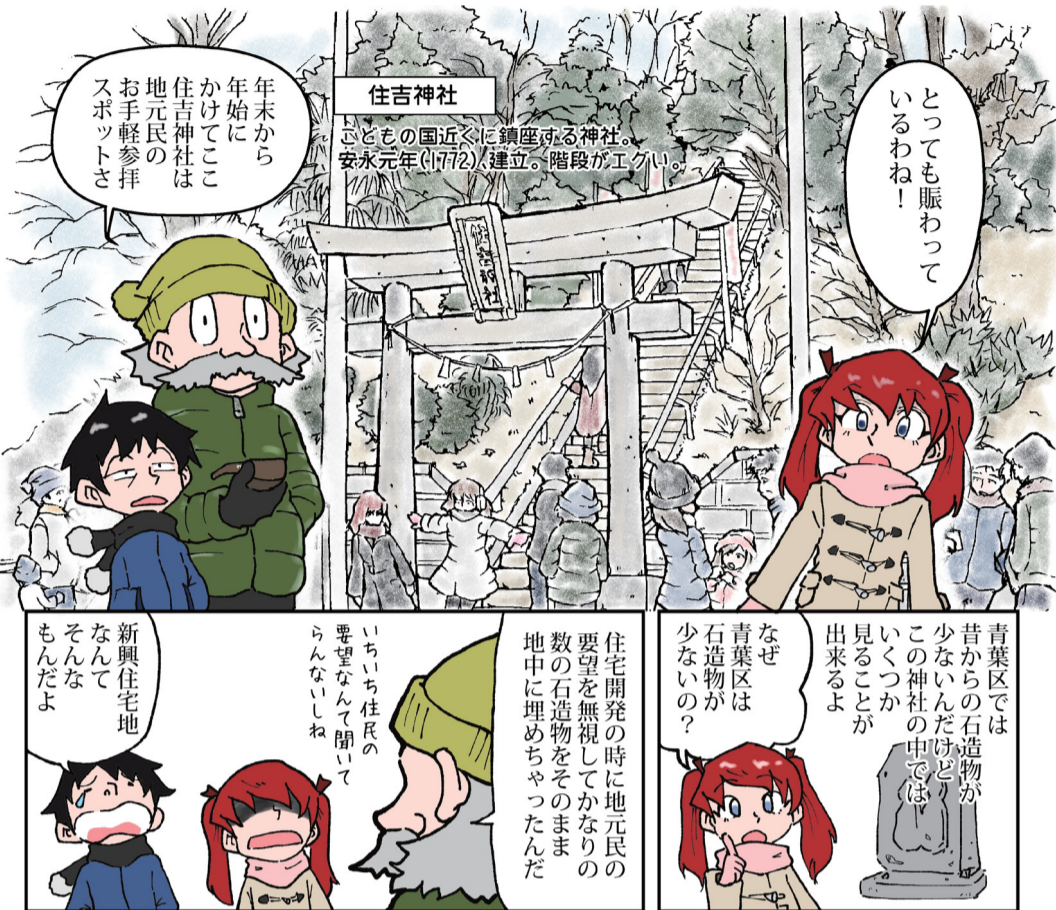


# 国マガ 52

## KUNIMAGA



### 平成最後の年越しもこの町で

良い先輩ですね!!  
でも、難しい質問  
です。でも、この後輩の  
たしはまたこの後輩の  
ような身分(出版社で  
働いていますがこの業  
界は高齢化が進んで  
います)で、なかなか後  
輩にアドバイスする役  
割についてよくわかり  
ません。後輩の立場をい  
うと、短く、適格で、ソフ  
トな語り口で、さらに美

相談員サラー志村

### 国民の悩み

会社の後輩との  
コミュニケーションで  
悩んでいます。伸び悩  
む後輩に何かアドバ  
イスしたいのですが、  
説教のように受け取  
られたくありません。  
(ゆうし、35歳、サラリ  
ーマン)

お悩み相談募集!! 宛先: kunimaga920@gmail.com

### 国外ART information



エドヴァルド・ムンク《叫び》  
1910年、ムンク美術館、オスロ

【場所】上野 東京都美術館  
【休館日】月曜日、12月25日(火)、1月1日(火)、15日(火)  
【開館時間】9時30分~17時30分  
【料金】一般1600円

多彩なムンク作品が集結  
東京都美術館で開催中のムンク展。目玉作品はあの《叫び》ですが、画家の故郷である北欧・ノルウェーの空気へと、思いを馳せてみるのはいかがでしょう。生々しく人間の感情を表したムンクは、風景も数多く描いており、冬のものも少なくありません。冬の平均気温が0度を下回るフィンランドの冬、とは異なるかもしれませんが、今の季節だからこそ感じられる……かもしれない作品の温度を探してみるのも面白いかもしれませぬ。

ムラウチミレイ 美術館スタッフ

最近ひとり鍋を覚えました。鍋キューブ先生は最高。



加藤ジュンスケ(表紙を描いた人) イラストレーター

こどもの国は牧場とか牛乳とか寝ぼけた事やってないで、クラフトビールとか作ってくれないですかね。



### 国マガファン交流会

1月20日13時より

行こう!

国マガのあるお店

またやるよ、交流会!

今号で2018年の国マガ発行は完了。今年も振り返れば色々なことがありました。誌面リニューアルから始まり、新メンバー・ムラウチさんの加入&創刊メンバー・おぎぬまさんの卒業。記念すべき5周年に50号はタウンニュース、東京新聞に取り上げられ、FMサルースの番組にも出演させていただきました。それもこれも、読んで応援してくれる読者の方のおかげだなあと、感慨深いものがあります。

国マガファン交流会  
開催日 1月20日  
時間 13時~16時  
場所 カフェGRIVE  
青葉区奈良5丁目471  
神奈川県横浜市青葉区奈良4-6-13



オオキ 長男

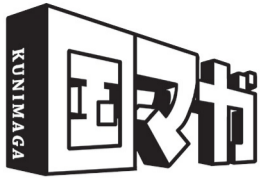
友人の結婚式で引き出物に竹製のオシャレな食器をいただいた。「使用後はすぐに洗って乾燥させてください。汁物不可。漬け置き不可。電子レンジ不可」 何に使おうかな……。

こどもの国周辺

### イベントカレンダー

2018 DEC	2019 NOV
12/1 (土) ~	1/2 (水)
12/9 (日)	1/3 (木)
12/13 (木)	1/5 (土)
12/15 (土) ~	1/6 (日)
12/15 (土)	1/9 (水)
12/20 (木)	1/12 (土)
12/26 (水)	1/13 (日)
12/27 (木)	1/20 (日)
12/27 (木) ~	

平成最後の年末年始、何をしようか? この町はイベントが盛りだくさんです。こどもの国では毎年恒例、1日からジャンボクリスマススリッパ展示中、さらに15日からスグ展示中、さらに15日からスケートリンクもオープンです。羽生結弦くんや紀平梨花ちゃんを真似てジャンプに挑戦して転ばないように。  
26日と27日、奈良地区センターでは書道の先生が教える書初め教室が開かれます。まだ歳も明けてないのに「初め」とはこれいかに? ですが冬休み前半に宿題の書初めを片付けられるというニクイ企画、お母さんも冬休み最終日に慌てず済むので大助かりでしょう。  
クリスマスが終わると、子供の国のリースは27日からジャンボ餅餅にバトンタッチ。正直、このジャンボシリーズについて書くのは、もう何回目かわからないので少々うんざりしてしまいますが、この町の風物詩ですね。  
1月、初詣は住吉神社に行きたいところですが、ここ最近の混雑は酷いですね。ピーク時には待機列が下奈良のバス停付近まで伸びるほど。いつからみんな信心深くなったのでしょうか? どうしても元旦にお参りに行きたい方は、早朝4時5時あたりが比較的空いていておすすめです。  
12日には奈良地区センターに獅子舞登場、しっかりと囃んでもらって、無病息災モードに。  
20日には青葉公会堂に『ラビュタ』『トトロ』『魔女の宅急便』とジブリ曲を歌う井上あずみがあります。昔のジブリはアイドルがテーマ曲を歌っていたんですね。  
今年も1年、読者の皆様、応援ありがとうございました。お陰で『国マガ』は50号を達成できた年でした。2019年も国マガをよろしくお願ひ致します! (安原)



## 4コマ執筆者を募集します！

このスペースに4コママンガを連載してくれる人を募集！  
「ぜひやりたい！」方は、以下の募集要項を読んで応募してください。

### ■こんな人にこういうものを描いてほしい

これまでずっとそうだったので、**こどもの国周辺に現在住んでいる人、またかつて住んでいた人**が嬉しいです。どこまでが周辺かの判断はお任せします！成瀬とか鶴川とか長津田とか…そのあたりが周辺かなと思ってます。また、**データでの入稿をお願いしています**。メールやウェブが使える、または使える人が側にいることが望ましいです。国マガは好きなものを描く場所。4コマのシリーズやキャラクター、テーマなどは提案いただいたものをベースに**相談させてください**。

### ■原稿納品の流れ

奇数月の**15日前後を締め切り**としています。こちらが指定する**クラウドフォルダまたはメール添付**で原稿と一言コメントを送っていただきます。1週間ほどで誌面のチェック画像をお送りするので、修正があれば直させてもらいます。

### ■お金について

『国マガ』はこどもの国周辺在住のカルチャー好きが自分たちのために始めたメディアです。広告を出さず、メディアを作ることを趣味としてゆるく楽しめる人が参加しているので**原稿料はありません**。そして、運用費用も編集部員が出しあっているため、**執筆者はお金を払う必要はありません**。

### 【応募方法】

・名前 ・性別 ・年齢 ・メールアドレス ・参考作品（添付/HPアドレス等）を記載の上、下記のアドレスまで！

⇒ [kunimaga920@gmail.com](mailto:kunimaga920@gmail.com)

コラム



サリー志村

### 言ってきもちいことば

先日、人のまばらな平日の終電で帰宅していたところ、酔っ払ったおじさんサラリーマン2人組がわたしの隣に立った。どうやら関西方面からの出張だったらしく、土産物が入った大きな紙袋を手にぶら下げていた。彼らは、けっこう大きな声で話していて、わたしの耳にさしたイヤフォンから流れるハリー・ペラフォンテの歌声を飛び越えて、その声がガンガン入ってきた。

会話では本日の取引先との仕事の成果を称え合っていたのだが、そのながれで、おじさんAは一段と声のボリュームをあげ、相方のおじさんBに「アンタはすごいっ!! 宇宙イチ、いや! 銀河イチの男

やっ!!」というフレーズで激賞した。おじさんBは変わらず「エへへ」となっていたが、オレは傍から聞いて、いや宇宙→銀河って、スケールが小さくなっているじゃんかよ、と言いたくなった。

しかし、このおじさんAの気持ちはわかる。「OOイチ! いや、××イチ!」というフレーズは、なんだか言い切った感じがあって気分が高まるワーディングなのだ。ただ、おじさんAは、最初に「宇宙」という、これ以上に大きいものがないんじゃないかってものを書いてしまったところが痛かった。

この、言い切った感じがあって気分が高まるワーディングとして、ほかに「すべからくOOだ」というのがある。あの映画監督の作品全部

観てるぞというのを利口ぶって、「あの映画監督の作品はすべからく観賞している」とか言いたくなる。が、残念ながら、「すべからく」は「すべて」という意味はなく、「べし」とのコンビで「当然のこととしてOOすべきだ」という意味でつかうらしい。

だが、オレは「でもさ」と言いたい。言葉って意味もそうだけど、発してみても気持ち良くなることも大事だぞ、と。証拠に中1のときに習ったことはほぼ忘れていたが、「墾田永年私財法」だけは一生忘れない自信があるし。



サリー志村 編集者

先日プレイヤーが落ちたことから、炊飯器の時計がズレてしまい、真夜中にほかほかのご飯が炊け、それを知らせる音に起こされました。

## この町の記憶

安原まひろ



「パンジー」  
除夜の鐘を、僕はコンビ二の前で、缶チューハイを飲みながら聴いていた。昭和64年1月7日生まれの僕は、これまでの人生、自己紹介で話の種に困ることはなかった。7日しかなかったレアな昭和64年とか、当時の天皇崩御の自粛ムードとか、平成生まれとのたった一日の差とか、そういった話題が勝手に話を広げてくれた。

あと数十分、日付が変わると平成最後の年が始まる。新しい元号になると、昭和は二つも前の元号になる。満州事変も太平洋戦争も、オイルショックも、バブル景気も、全て昭和の出来事だ。それは何年前の出来事といったレベルではなく、歴史と呼んだ方がふさわしい。平成の時代だったからこそ、多くの人が興味をもった昭和64年も、積み重なりの一つになれば、歴史になっていくだろう。何だか、自分のアイデンティティが揺らぐ気がしてくる。

僕は東京都の西にある専門商社で働いている。部下は3人、年収420万、貯金500万。家賃7万2千円のアパート暮らし。未婚。3つ下の介護士の彼女と同棲2年目。趣味はスマートフォンゲームくらいだが、特別やり込んだり詳しいわけではない。休日は動画サイトを見たりしていると終わる。彼女との会話は相槌を打つものだと思っている。

生活に不満はない。それが、今の時代には相当に恵まれたことなのがよく理解している。しかし、こうして一つの時代が終わることが、いよいよ明らかになってきた時、いかに自

分が時代に寄りかかって生きてきたかがよくわかってくる。

せめてものなむけとして、何かをせずにはいられないような気持ちで湧きあがって来るのだけど、それがアルコール度数9%のチューハイのせいなのもよく知っている。例えば望まれる物語であれば、こんな時に美人に成長した幼馴染が現れて、昔はパイロットになりたがってたよね! 夢を取り戻して! なんて言って、僕は奮い立って会社を辞め、「パイロットにはもうなれないけど、空を飛ぶ夢はまだ叶えられる!」なんて言って、ドローンのベンチャーとかを立ち上げて……といったカタルシスの先があるけど、今ここにある人生は物語ではないのだ。

「ちょっと! 大晦日になにかって悪いことやってんのよ!」

何かを買いに来たらしい彼女が、僕に声をかけた。

「平成が終わるんだよ!」

僕は答えた。

「なんかさ、年越しそば、CMでたくさんやって、食べたくなった。カップのやつ買ってきた」

彼女は僕の返答には何も返さず、出会った頃と比べると随分太くなった後ろ姿を見せながら、コンビ二に向かう。僕は冷えたチューハイをすすりながら、確かに、そばは食べたいかもしいないかと思った。「僕のぶんも」とその背中に声をかける。何者でもない自分と生きていくことも、それなりの勇氣なのだ、ふと思った。



安原マヒロ 美術系出版社のウェブ担当

年末年始ってやっぱり最高ですね。とにかく理由なく飲めるのが。

### 国マガ配布店

【こどもの国地区】 ●GRIVE (コーヒー) ●こどもの国歯科 (歯科) ●シュタットシンケンかくれが工房 (ハム/ソーセージ) ●スリーエフ・こどもの国駅前店 (コンビニ) ●なごみ (そば) ●奈良地区センター ●炭火焼肉はち (焼肉) ●Bacchus (イタリアン&バー) ●MONT (パン) ●こどもの国のくすり屋さん (薬屋)

【奈良北地区】 ●かつ元 (とんかつ) ●Coonie (パン) ●昭和書房 (本/文具) ●街の家族 (コミュニティハウス) ●felicea (美容室)

### 【長津田地区】

●鈴幸ハウス 横浜長津田支店

【青葉台地区】 ●KOGA (美容室) ●COPPET (パン) ●鈴幸ハウス 青葉台支店 ●SoulCocktail's AOBADAI (バー) ●246亭 (ラーメン)

### 国マガからのお知らせ

52号はいかがでしたでしょうか? 年末年始の忙しいなかで、ホッと一息手に取っていただければ幸いです。さて、現在、おぎぬまXくんの卒業にともなって、ウラ面の左上のスペースでマンガを描いてもらえる方を募集しています。かつてマンガ家を目指した方、これからマンガ家になりたい方、いかがでしょうか。やはり作品は人に見てもらうのが一番だと思います。ふるって応募ください。そして、ひさびさに国マガミーティングをやりとうと思います。2019年の1月20日(日)です。詳細は未定ですが、ゆるっと集まってもらって、ゆるっと話せる場になればと思います。なお、たぶん、おぎぬまXくんは来ません。というわけで、また来号!

### お知らせ

- ホームページ! すべての情報はここで!  
URL: <https://kunimaga.jimdo.com>
- 次号の国マガの配布日はだいたい2月5日です。

こどもの国系情報誌「国マガ」国マガ Vol.52

発行日 2018年12月5日

発行人 サリー志村

デザイン ヨシムキ

DTP 安原まひろ

顔イラスト 柏木翔子 ムラウチミレイ

連絡先 [kunimaga920@gmail.com](mailto:kunimaga920@gmail.com)

Facebook <https://www.facebook.com/kunimaga/>